

答え合わせ・解説

問1	答え 3 蔵屋敷	蔵屋敷は、大坂などの交通の要所に諸藩が設置した施設です。ここには藩の倉庫や米の換金を行う役所が置かれ、米の販売や金融取引が行われました。これにより、大坂は「天下の台所」と呼ばれ、日本の経済流通の中心地として発展しました。
問2	答え 2 天保の改革	老中水野忠邦は、物価抑制策として株仲間を解散させ、流通を自由にしようとしてしました。また、江戸の人口を減らすための人返しの法や、奢侈を禁じる儉約令などを出しました。
問3	答え 1 株仲間	田沼意次は、商人の結束を利用して利益を吸い上げるため、株仲間を積極的に公認しました。組合は独占的な営業権を持つ代わりに、運上金や冥加金を幕府へ納めました。
問4	答え 4 天保の飢饉	天保の飢饉は、冷害と長雨による作物の不作が数年続いたことで発生しました。全国的な米不足と価格の高騰により、都市の貧民や農民は極限状態に追い込まれ、各地で大規模な一揆や、豪商の店を襲う打ちこわし相次ぎました。
問5	答え 4 商品作物	商品作物とは、主に販売を目的として栽培された農産物のことです。ハゼやウルシのほか、綿花、菜種、タバコ、茶、サトウキビなどが各地で特産品として生産されました。
問6	答え 3 1825	1825年、江戸幕府は「異国船打払令」を出し、日本に近づく外国船を理由を問わずに砲撃して追い払うよう命じました。これは、それまでの穏やかな対応から一転した強硬政策でした。
問7	答え 2 大坂町奉行所	大坂町奉行所には、江戸から派遣された奉行が置かれ、町方の行政や治安維持、裁判を行っていました。大塩平八郎はこの役所で与力という中級役人を務めており、陽明学に精通し、高い正義感を持っていたことで知られています。
問8	答え 1 蔵屋敷	諸藩は大坂に「蔵屋敷」という拠点を設け、そこに米を蓄えて商人を通じて販売しました。この仕組みにより、大坂には全国の物資が集まり、商業が大きく発展しました。
問9	答え 2 イギリス	1688年に起きた名誉革命は、流血をほとんど伴わずに国王を追放し、議会が主導権を握る体制へ移行させた出来事です。これによって、国王は法律を守り議会に従う「立憲君主制」の形が確立されました。
問10	答え 1 参勤交代	大名は江戸と領地を1年おきに往復する義務を課せられ、江戸には妻や子を入質として住まわせる必要がありました。膨大な費用がかかるこの制度により、大名は経済的に疲弊し、結果として幕府に従う力が強まりました。
問11	答え 4 貨幣経済	それまでの米を基準とした物納中心の社会から、金・銀・銭という貨幣が広く流通する社会へと変化しました。これにより、商人が力を持つようになり、都市の町人文化が発展しました。日常の買い物も貨幣で行われるようになり、私たちの現在の生活に近い経済活動が始まりました。
問12	答え 3 フランス	1789年に始まったフランス革命は、市民が自由・平等・博愛を掲げて王政を倒した出来事です。この革命では、人権宣言が採択され、民主主義の根幹となる考え方が示されました。
問13	答え 1 立憲君主制	名誉革命後のイギリスでは、国王は存在するものの、実際の政治は議会によって決定され、法律の範囲内で権力が行使されるようになりました。これを立憲君主制と呼びます。国王は「君臨すれども統治せず」という原則に近い役割を担うようになりました。
問14	答え 4 琉球王国	薩摩藩は琉球王国を支配し、甘蔗（サトウキビ）の栽培を奨励して、加工された「黒砂糖」を独占的に販売することで巨額の利益を得ました。この経済的な圧迫は、琉球の社会や暮らしに大きな影響を及ぼしました。
問15	答え 3 朱印状	江戸幕府は特定の商人に「朱印状」を発行し、その船（朱印船）に東南アジア方面との交易を独占的に認めました。これにより、多くの商人が東南アジアの各地に日本町を形成しました。